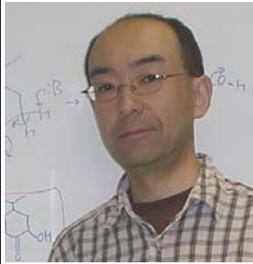


整理番号	HT30047	分野	農学・化学	キーワード	有機合成, 酵素化学
------	---------	----	-------	-------	------------

研究機関名	宇都宮大学				
プログラム名	立体的に考える分子化学—酵素反応を止める, 化合物をつくろう—				
先生(代表者)	二瓶 賢一(にへい けんいち)農学部応用生命化学科・准教授				
自己紹介	私の専門分野は天然物有機化学で, 新しい分子を見つけ出したり, つくり出したりすることに興味を持っています。高校時代は化学に苦手意識を持っていましたが, 今では有機化学を研究しています。その経験を活かし, 「化学が好き」になってもらえるようなプログラムを目指します。				
開催日時・募集対象	平成30年 8月 4日(土)	受講対象者	高校生	募集人数	20名
集合場所・時間	宇都宮大学峰町2号館2A11教室		(集合時間)	8:30-9:00	
開催会場	宇都宮大学峰町2号館2A11教室および応用生命化学科実験室 住所: 〒321-8505 宇都宮市峰町350 宇都宮大学峰キャンパス アクセスマップURL: http://www.utsunomiya-u.ac.jp/map/access.php				
内 容					
<p>「くすりのような化合物」をつくり, 「酵素」を使って, その効き目を調べる。本企画は, そのような実験中心型のプログラムになっています。</p> <p>「くすりのような化合物」は, 当研究室で開発した有機化合物の一つです。皆さん自身で, その化学合成のやり方を体験してもらいます。「酵素」としては, チロシナーゼを使います。日焼けなどで肌が褐色になるときに, この酵素が働きます。このように本企画は, 農学だけでなく, 薬学, 理学もしくは工学に興味がある方にも, 楽しめるものになっています。</p> <p>私は今まで, 昆虫の食欲を失わせる化合物, カビを変形させる化合物や細胞の色を変化させる化合物などの研究を行ってきました。本企画を通して, 皆さんにもそのような生理活性物質の研究の一端を, 体験していただければと思います。</p>					
スケジュール				持 ち 物	
8:30-9:00 受付(峰町2号館2A11教室集合)				・筆記用具	
9:00-9:20 開講式(あいさつ, オリエンテーション, 科研費の説明)					
9:20-9:40 安全講習					
9:40-9:50 移動&休憩					
9:50-12:00 化合物をつくる実験(10分休憩×2回)				特 記 事 項	
12:00-13:00 昼食				<ul style="list-style-type: none"> ・化学を履修していない方も歓迎いたします。 ・教員と保護者の方の参観も可能です。 ・昼食は各自でおとりください(教室は解放します)。 	
13:00-15:00 酵素反応を止める実験(10分休憩×2回)					
15:00-15:10 移動&休憩					
15:10-15:40 クッキータイム&実施者の歩み					
15:40-17:05 分子模型組み立て&研究解説(10分休憩×2回)					
17:05-17:30 修了式(アンケート記入, 未来博士号授与)					
17:30 解散					

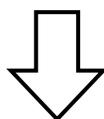
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	宇都宮大学農学部総務係・枇杷 景子(びわ けいこ)
住所：	〒321-8505 栃木県宇都宮市峰町 350
TEL 番号：	028-649-5399
FAX 番号：	028-649-5401
E-mail：	tokimeki@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp
申込締切日：	平成30年 7月 27日(金)

※当プログラムは先着順にて受付を行います。

《プログラムと関係する先生（代表者）の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
二瓶 賢一	2015-2019	基盤研究(C)	15K01797	メラニン形成を制御するジ ヒドロレスベラトロール配 糖体の分子ロジック解析
二瓶 賢一	2011-2015	基盤研究(C)	23510252	食品成分のインバース分析 法を核とする生理活性物質 創製スキームの構築



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。